

「糖尿病で目が

見えなくなるおそれ」

現在、糖尿病の人口は予

備軍を含めて2000万

人に達し、糖尿病が原因

で失明する人は緑内障と

並んで多く、社会問題と

なっています。とはいっ

ても、糖尿病になれば必

ず失明する訳ではなく、

全身状態が改善するよう

気を配って、治療を続け

ながら毎日常生活を送れば

よいのです。ただ全体の

3割の患者は治療を受け

ず、とくに40～50歳代

では、実に5割が病院に

行かないとの統計があ

ります。

糖尿病は全身の血管

病変で、合併症は大き

な血管に起こる脳卒中

や虚血性心疾患と目や腎臓

など末梢血管に起こる細小

血管障害に分けられます。

目に合併症が生じても、

なかなか自覚症状は現れま

せん。しかし「黄斑浮腫」

と「増殖糖尿病網膜症」

は視力が低下する重大な

合併症です。仮に自覚症

状がなくても、眼科でこ

の病名を告げられたら、

かなり悪い状態だと思わ

なければなりません。治

療は硝子体注射、網膜光

凝固（レーザー手術）、

硝子体手術を病気の進行

に応じて行ないますが、

合併症をそれ以上進行さ

せないことが治療目的で

ですので、これらの治療に

よっても視力が回復す

るとは限りません。

糖尿病は一生続く病

気です。合併症が出る

と生活は制限されてし

まうので、定期受診を心が

けて下さい。

（院長・伊田 宣史）

10月10日は目の愛護デー

10月10日



伊田眼科クリニック

- ・眼科一般
- ・日帰り手術
- ・コンタクトレンズ取り扱い

診療時間	月	火	水	木	金	土	日祝
9:30	○	○	○	○	○	○	△
12:30	○	○	○	○	○	○	△
15:30	○	手術	○	△	○	○	△
18:30							

【休診日】木・土曜午後
日曜、祝日

TEL 079-556-8600

三田市武庫が丘7-7-4 エムズⅡビル1階 <http://www.ida-ganka.com>